

アルミ鋳造工程の省エネ化、低コスト化技術の開発

有限会社金森軽合金

所在地	下伊那郡高森町牛牧
資本金	900万円
従業員数	28名
主要事業	砂型アルミ鋳造

研究開発のポイント

【課題】

アルミ鋳造工程では、炉に加え、コンプレッサーでの空気の使用量が多く、電気代がかさむことが課題

【開発概要】

測定器を使用して、空気使用量と電力量の関係を明らかにし、コンプレッサーの効率的な運転方法を開発

主な開発成果

- 長野県工業技術総合センターの電力測定装置(パワーアナライザー)を使用して、省エネ化に有効なデータを取得
- データを解析し、コンプレッサーの運転方法を変更

効果

- コンプレッサにおいて、電力量を約30%削減

公益財団法人長野県テクノ財団支援事例 【諏訪テクノレイクサイド地域センター】

担当コーディネータ:岩下幸廣

参画機関

- ・長野県工業技術総合センター
- ・省エネコンサルタント 竹村雅志 氏
- ・公益財団法人南信州・飯田産業センター

活用した支援制度

- ・H24年度補正ものづくり中小企業・小規模事業者
試作開発等支援補助金(経済産業省)

